

令和2年2月4日

循環器内科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 大腿膝窩動脈領域への薬剤コーティングバルーンを用いた際の前拡張時間により得られる血管内腔の違いに関する研究

研究機関 市立札幌病院 循環器内科

研究責任者 循環器内科／檀浦 裕

研究の目的 大腿膝窩動脈領域において、薬剤コーティングバルーン使用時の前拡張時間が血管内腔の拡大に寄与する可能性を検討するため

研究の方法

1 対象となる患者さん

末梢動脈疾患(閉塞性動脈硬化症)の患者さんで、平成30年7月から令和元年6月までに薬剤コーティングバルーンによるカテーテル治療を受けられた方

2 利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、臨床所見、検査結果(血液検査、画像検査、ABI)

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北11条西13丁目
市立札幌病院循環器内科